

三和区

『第42号 2020.7』

地域協議会だより

発行：三和区地域協議会
編集責任者：三和区地域協議会
会長 高橋鉄雄
事務局：三和区総合事務所
(総務・地域振興グループ)
Tel.532-2323 FAX532-2623
sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

地域協議会委員の任命

(任期：令和2年4月29日から
令和6年4月28日まで)

▼4月28日に、市内全28地域自治区、総勢382名の地域協議会委員が任命されました。

三和区では、14名が任命され、区内の課題について自主的に審議し、地域の団体との連携、協力関係を築く中で、その解決策を導き出す重要な役割を担っていただきます。

▼5月15日(金)に新委員による初めての地域協議会を開催し、会長に高橋鉄雄委員、副会長に小林則子委員が選出されました。会議では、三和区地域協議会の運営方法などについて協議・決定されました。

会長就任の挨拶

高橋 鉄雄

今回行われた選任投票公報に示された委員の皆様の決意の一つ、「三和区を子ども、高齢者に寄り添った安心・安全な活力あるまちづくり」を重く受け止め、その実現のために協議会の運営のより良い環境づくりが私

▼14人の地域協議会委員



の大きな責務であり、優しく、垣根の無い地域の実現の一步と考えています。
同時に区内各種団体等多くの方々と情報、意見交換も積極的に進めなければなりません。
長い歴史の中、様々な困難に向かいながらも乗り越えてきた先人の知恵と勇気を鑑み、このコロナ禍に負けない地域力を信じ取り組んでまいります。

▼地域協議会委員名簿

役職	氏名	住所
会長	高橋 鉄雄	今保
副会長	小林 則子	錦
委員	飯田 英利	川浦
委員	池田 輝幸	日和町
委員	江口 晃	越柳
委員	小山田幸雄	山腰新田
委員	金井 茂康	水吉

役職	氏名	住所
委員	田辺 敏行	井ノ口
委員	富村 広文	日和町
委員	星野 幸雄	神明町
委員	松井 隆夫	沖柳
委員	松栄 由里	島倉
委員	宮澤 克己	本郷
委員	森 由美	野

三和米と酒の謎蔵及び三和 味の謎蔵の廃止について

▼4月14日(火)開催の地域協議会に、市から休館中の三和米と酒の謎蔵及び味の謎蔵について、民間事業者からの利活用の申し出を受け、両施設を譲渡するため、公の施設として廃止することに關し、住民の生活に及ぼす影響という観点から諮問がありました。

▼地域協議会では、審議を行った結果、「支障はない」と判断し、答申しました。

なお、4月20日付で市から、廃止するための所要の条例案を6月議会に提出する旨の通知があり、市議会で可決されました。

令和2年度

地域活動支援事業

▼地域協議会が提案を審査

令和2年度の三和区の配分額は600万円でした。

4月に提案事業を募集し、12事業、593万円の提案がありました。

6月11日の地域協議会で、提案事業の審査を行い、下表の全12事業593万円を採択しました。

▼地域活動支援事業の採択事業一覧 (受付順)・・・12事業 5,930千円

事業名	提案団体	事業の概要	助成額(千円)
三和の子どもたちの健やかな成長を支援する事業	NPO法人さんわスポーツクラブ	講習会の開催や部活動へ指導者を派遣することにより、三和の子どもたちを地域の各世代で育てていくという機運を高め、併せて教職員の負担軽減を図る。	977
古を学ぶ事業	三和まなびの会	地域の文化財等について講師を招いて現地研修やセミナーを開催し、学びを深めて郷土愛をはぐくみ住民へ伝えていく。	65
新地域内交通「みんなの足」周知事業	NPO法人三和区振興会	新たな地域内交通「みんなの足」の小冊子を作成、配布し、説明を行うことで、スムーズに新体制に移行する、併せて利用者の不安の解消を図る。	177
さんわ桜の陣2021周知事業	さんわ桜の陣実行委員会	地域の認知度も高まってきた「さんわ桜の陣」のポスター、チラシを作成・配布し、周知を十分に行い開催することで、地域の活性化に寄与する。	110
歴史的資産の保全・保存事業	井ノ口自治会	概説の石碑周辺の環境整備を行い、農業に関わる先達を学ぶことで、町内組織維持の醸成を図る一助とする。	595
里公小学校創立110周年記念プロの音楽に触れよう事業	里公小学校後援会	創立100周年を記念する事業としてプロの音楽家による演奏会を開催し、子どもたちの感性を刺激することで、心豊かな成長につなげる。また、保護者や地域の方も参加することで、地域の精神的つながりを強くする。	300
高齢者いきがい支援事業(ときめき広場)	三和区老人クラブ連合会	ニュースポーツであるグラウンド・ゴルフを通じ交流することで、健康増進や高齢者の生きがいづくり、絆づくりに寄与する。	615
小・中学生が「三和を愛する心を育む」ための事業	三和の子どもを「共に」育てる会	安全マップの作成や講演会を開催することで、さんわの良さを実感し、より広い目線で地域を見つめ直すことで、郷土や人を愛し、大切にす豊かな心を育む。	460
神明町AED導入・安全・安心サポート事業	神明町町内会	住民の安心安全を確保するために、町内会館にAEDを設置し、訓練や講習会を開催する。	300
スポーツが大好きな子を育てる事業	NPO法人さんわスポーツクラブ	クラブの15周年記念事業として、「遊びからスポーツへの変化」を目指した講演会を開催し、スポーツをする子の増加や地域の活性化を図る。	935
谷内池周辺環境整備事業	谷内池の松をいつまでも守る会	中学生が雑木林となっていた学校敷地内にある松林を元の状況に整備したが、松自体の樹勢が衰えているため、樹勢診断及び改善、併せて谷内池護岸の環境美化に取り組む。	1,044
大間城文化財史跡保存事業	北代自治会	大間城跡を散策するうえで、休憩処や避難場所として利用されている東屋が老朽化し危険度が高いため修繕を行い、安全に關係行事を開催することで、大間城跡を広くPRし地域の活性化を図る。	352

◆地域協議会の「うき

○4月14日(火)

・第1回地域協議会

(三和米と酒の謎蔵及び味の謎蔵の廃止について ほか)

○5月15日(金)

・第2回地域協議会

(三和区地域協議会で定める事項について ほか)

○6月11日(木)

・第3回地域協議会

(令和2年度地域活動支援事業について ほか)

◆今後の予定

○7月28日(火)

・第4回地域協議会
(「公の施設の再配置計画」の策定について ほか)

新人委員、まずは地域活動支援事業を採択できたことに安心しています。

さて私、コロナ禍で夜のサイクリングにハマりました。三和区すべての道を制覇しようと毎回コースを変えて走っています。美守小学校の近くで狐を見かけ、水吉と大東を結ぶ農道では、蛍が舞っていました。布団に入るとき、何だか得した気分になります。

【編集委員】

松榮由里、宮澤克己、森 由美

松榮由里 記